

## 平成 20 年度卒業論文・卒業研究題目

## 人間科学

氏 名	題 目
浅井 友梨子	公立学校選択制に関する一考察 —導入・運用に際して考慮すべきこと—
内田 健介	フィンランドの教育
内田 匠	権威の形成とそのメカニズム
小林 由布子	イタリア映画における“まなざし” —Visconti, Antonioni, Fellini を中心に—
山本 堯大	日本的な登山としての漂泊
横田 勝己	学校教育の場としての商店街：コミュニティの教育機能再生に向けて
阿部 祐希	広告としての芸術，芸術としての広告
安藤 英俊	衛生思想と近代建築
伊藤 惇	精神障害に対する社会の意識と受容について
井吹 美音	環境負荷を考慮したおむつの選択
上村 祐一	若年層の職業意識についての考察
北村 佳奈	登下校の変化に対する違和感について —安心・安全追求の必要性和影響を考える—
小鍛治 由佳	Feyerabend の科学方法論 “anything goes” —反帰納的手続きの検証を通じて—
小林 哲平	日本国憲法 24 条の意義 —憲法制定過程と学説の整理を通して—
竹倉 功祐	ポストモダン化するポピュラー音楽 —ロックフェスティバル, RADWIMPS, Perfume から考える—
田中 郁太郎	教育の選択と教育の公共性 —教育の公共性を社会的に考え直し，教育格差をなくすために—
谷中 亨	ロックの「実体」をめぐって
玉置 沙由里	社会的企業の社会学的考察
槻木 祐美子	スペインのイスラーム庭園，パティオ —その歴史と思想—
土屋 智寛	環境影響評価を取り入れたシナリオワークショップの設計と実施
堤 亮太	「普通に」家庭を持つことの偉大さと困難 —視覚障害者が家庭を作る時—
豊川 祥隆	エルンスト・マッハの認識論 —素朴実在論と方法的科学論—
中川 萌子	本来的実在における現存在の自由 —自由と自己，自由と被制約性という二重の観点から—
廣重 遼	大都市近郊の過疎地域における地域活性化運動について —京都市花背地域における地域ユニット再編成の取り組み—
村上 梨恵	Web 書評に見る社会学
矢部 沙織	解剖図にみる芸術と科学 —透徹した身体をめざして—
山田 祐子	ビル・ヴィオラのビデオアート —展示形態の変遷の意味—
渡邊 洋平	思考の変革 —デュシャンのレディ・メイドより—

## 認知情報

氏 名	題 目
丸 山 善 宏	理論の比較とそれに資するストーン双対性
海 野 祐 輔	物理的認知変化による社会的行動の変化
木 村 肇	植物性アルカロイド berberine によるラット骨格筋 AMP kinase の活性化
才 木 貞 治	顔文字の多様性 —認知言語学的観点を基に—
浅 井 健	デジタル写真とタグに埋め込まれた秘密情報共有システム
浅 野 久美子	姿勢と認知機能の関わりを探る —計算課題を用いた 3 姿勢間の検討—
阿 南 真由子	動詞「行く」「来る」の認知言語学的研究
荒 木 真 徳	ラクロスの投球動作における投球分布
井 上 英 子	課題の負荷の違いが時間知覚に及ぼす影響
大久保 文 貴	メタ記憶課題中の前頭連合野神経活動の解析
金 本 祥 平	一定強度の筋活動時における運動単位の動員パターンの変動
川 上 淳	Impact of sleep deprivation on the response to thermogenic stimulation by capsaicin-containing tablets (急性の睡眠不足が熱産生刺激の応答に及ぼす影響)
品 田 和 哉	Effects of hyperbaric oxygenation on skeletal muscle property and voluntary running activity in developing rats (高気圧・高濃度酸素への曝露が発育期ラットの骨格筋の特性と活動量に及ぼす影響)
鈴 木 茉莉緒	西洋古典歌唱の発声時における頭部, 頸部, 胸部の姿勢変化
中 島 樹	有理的中立不動点をもつ正則関数の複素力学系について
中 野 雄 史	On certain two-dimensional maps which have direct-product form (ある直積の形を持つ 2 次元写像について)
中 村 泰 子	The Contribution of Breakfast Type to Daily Nutrient Intakes —through the Food Survey over the Students at Kyoto University— (朝食の種類が 1 日の栄養素等摂取量に及ぼす影響 —本学学生の食事調査を通して—)
野 村 征 史	Effects of hyperbaric oxygenation on blood pressure of spontaneously hypertensive rats (高気圧・高濃度酸素への曝露が高血圧ラットの血圧に及ぼす影響)
橋 崎 ひかり	糖尿病患者の血清脂質および脂肪酸濃度に関する研究
平 岡 淳	コミュニケーションによる人間関係形成への影響
藤 井 慶 輔	バスケットボール熟練者のドリブル走動作における肩と腰の回転
松 良 和 奈	視覚性ワーキングメモリの発達要因に関する考察
宮 嶋 健 人	PageRank アルゴリズムおよびそれに関連する研究について
望 月 圭	認知的・情動的意識決定における共通基盤の行動学的検討
元 林 典 子	塩酸ピオグリタゾンの長期的効果と副作用の一考察
横 井 直 人	複合名詞「一もの」の〈モノ的認知〉と〈コト的認知〉

- 渡部 萌 糖尿病ラットを用いた雑穀の生活習慣病予防効果とブレンドの違いによる機能性への影響
- 金津 将庸 ヒト頭頂間溝におけるレチノトピー表象と視覚性短期記憶の神経機構に関する fMRI 研究

## 国際文明

- | 氏 名    | 題 目   |
|--------|---|
| 小山 一輝  | 対中 ODA 援助の必要性の是非  |
| 遠藤 隆郎  | Japanese American Internment During World War II<br>—through Reading <i>No-No Boy</i> by John Okada—<br>(第二次大戦中の日系人強制収容について ～ジョン・オカダによる「ノー・ノー・ボーイ」を読むことを通して～) |
| 牧村 雄   | 都市における自転車利用促進のための自転車・自動車の車道共用の必要性   |
| 天野 恵美理 | 私という運動 —カント『純粹理性批判』における自我概念をめぐって  |
| 漆原 愛子  | 海洋国家戦略の特性に関する史的考察   |
| 大山 遼   | バス事業における規制緩和政策の日英比較と今後の公共交通の課題  |
| 岡田 友美  | 異質な他者とどう向き合うか：—フランス移民統合から考える，他者への成員資格付与の妥当性   |
| 小野 卓哉  | 地域ブランドによる経済活性化の現実 —夕張メロンと関さばの事例—  |
| 嘉数 光洋  | 日本の難民審査参与員制度に対する批判の妥当性  |
| 菅 龍典   | 「新古今和歌集」構造読解試論 ～巻四・秋上を中心として～  |
| 佐藤 翔   | 英語において時間を意味する語彙の歴史 ～ラテン語・ギリシア語起源の名詞を中心に～  |
| 竹村 歩   | ヨーロッパの拡大 —バルト三国の立場から—   |
| 竹本 伸吾  | イギリスのインテリジェンス・コミュニティ —JIC システムの形成過程—  |
| 塚田 芙貴子 | 福沢諭吉の思想にみる国民像   |
| 池田 晃彦  | 日本の象牙需要に関する実証分析   |
| 出光 啓祐  | 「樂市」の誕生 —戦国期の近江～東海地方における商業  |
| 梅野 佳奈  | 日本のポジティブ・アクションへの示唆<br>—アメリカのアファーマティブ・アクションに関する平等観の対立から—   |
| 遠藤 祥多  | 青森県むつ小川原開発が青森県の産業に与えた経済波及効果の算定  |
| 大林 大祐  | 上代日本語の母音組織について  |
| 荻野 仁志  | 英領マラヤ複合社会の形成 —ナショナリズムの想像を困難にする条件—   |
| 川合 晋平  | 京都議定書不遵守手続における促進部・強制部決定 —ギリシアとカナダの事例を中心に—   |
| 川口 敬久  | 日本の「道」 —インテリジェンス・コミュニティの連携強化のために—   |
| 北田 優方  | 言語的観点から見た『ドラキュラ』  |
| 木村 昌代  | 住におけるロハスの未来   |
| 坂本 祥二  | なぜわが国は EU 企業買収指令を採用すべきか   |

- 左 近 高 志 リユースカップ制度が持つ環境教育効果に関する実証分析 ―日産スタジアムを事例として―
- 佐 藤 大 樹 離島における漂着ごみ対策の公共政策  
―兵庫県成ヶ島における廃プラスチック油化装置の有用性―
- ザレヴァ  
ボリャナ  
ゲオルギェヴァ **Citizenship and Entry into Israel Law: An Attempt for Preservation of the Jewish Nature of the State or a Violation of International Law**  
(イスラエル国籍及び入国法 ―国家のユダヤ的性質の保全の試みあるいは国際法違反?―)
- 嶋 原 佳奈子 **WTO 紛争解決機関の裁定にみる自由貿易価値と環境価値の調整**  
―ブラジル再生タイヤ事件パネル・上級委員会報告書を中心として―
- 城 本 由 希 日中戦争期日本側の蒋介石観 ―軍, 政府, 民間の「評価」と和平―
- 宋 偉 男 主権論におけるカール・シュミットの思想的位置
- 千 葉 知 世 「日本の環境首都コンテスト」の意義と課題
- 殿 村 ゆ り 環境指標としてのフードマイレージの欺瞞  
―ライフサイクルアセスメントとの比較を通じて―
- 濱 田 全次郎 対抗措置を取りうる国と取りえない国 ～大国に対して小国の取りうる措置の模索～
- 樋 笠 逸 人 鳳凰の黎明
- 水 谷 康 真 郊外は共同性の欠如した均質社会か ―代表的郊外都市「青葉台」を舞台に―
- 宮 武 弘 幸 日本における廃木材からのバイオエタノール生産の可能性

## 文化環境

- | 氏 名     | 題 目   |
|---------|---|
| 池 本 健太郎 | リモートセンシングを利用した京阪神地域における都市的地域の研究<br>～衛星画像と空中写真を用いて～    |
| 井 上 晃 一 | スポーツと国家 ～メディアによる北京五輪報道から～                             |
| 松 原 史   | 海を渡った繻 ―明治期輸出工芸政策下の刺繻貿易に見る繻の新たなる展開―                   |
| 安 彦 文 靖 | ファッション用語の社会言語的考察 ―メンズファッション誌を対象にして―                   |
| 安 藤 孝 憲 | 宣教師がみた「ミヤコ」 ―京都におけるイエズス会の宣教活動について―                    |
| 伊 藤 奈緒子 | 笑いにみる感情伝染 ―人類学の視点から―                                  |
| 近 藤 章太郎 | まちづくりにおける「人づくり」「コミュニティづくり」の重要性<br>―滋賀県近江八幡市旧市街を事例として― |
| 櫻 井 真佑美 | 人はなぜハマるのか ―「ジャニヲタ」の心理と社会                              |
| 佐 藤 有 華 | 幕末から明治初期にかけて来日した西洋外国人の日本風景の捉え方                        |
| 関 崎 敬 介 | 情報がつくられているとき ―編集プロダクションの著者なき実践―                       |
| 富 島 真 吾 | 冷戦期米国諜報活動の地理学的研究                                      |
| 仲 原 敬   | 大正 12 年競馬法と馬券価格設定の意義                                  |
| 前 田 侑 輝 | 讃岐における麻の栽培・利用に関する歴史地理学的研究                             |

## 自然科学

氏名	題目
鈴木 類	淡路島北部のニホンイノシシ個体群におけるブタ遺伝子汚染
横尾 敬行	Genetic structure among and within populations of serpentine endemic <i>Heteropappus hispidus</i> ssp. <i>leptocladus</i> (Compositae) (蛇紋岩固有亜種ヤナギノギク (キク科) における集団遺伝構造)
小豆畑 逸郎	結晶中のメルトインクルージョンの分析によるマグマ中の H <sub>2</sub> O の測定
伊東 秀典	核マトリクスにおける“Disordered Region”に富むタンパク質の解析
片山 裕美子	Pr <sup>3+</sup> 添加オキシフロライド結晶化ガラスの作製と蛍光特性
上城 貴嗣	「その場」X線吸収法を用いたコアシェル型触媒の酸素還元反応機構の解明と高性能化
阪辻 和希	エンタルピー緩和と記憶効果
澤 剛生	レーザー冷却のための狭帯域・高出力半導体レーザーの開発
菅原 可奈子	Phylogeography of Japanese horse chestnut in the Japanese archipelago based on chloroplast DNA (日本列島におけるトチノキの葉緑体 DNA に基づく系統地理)
高取 惇哉	「天狗の麦飯」微生物群集構造の層別比較
田中 一将	A quantum bouncing ball in Hushimi representation (重力下でバウンドする粒子を伏見表示で見る)
中野 達也	FeAs 系高温超伝導体の NMR
日野 賢次郎	アゾベンゼンビラジカル液晶化合物の合成に関する研究
山下 和也	有機三角格子反強磁性体 EtMe <sub>3</sub> Sb[Pd(dmit) <sub>2</sub> ] <sub>2</sub> におけるスピン液体状態

## 人間学科

専攻	氏名	題目
生活空間構造論	森谷 豊	丹波高原における鉄道建設と地域社会

## 自然環境学科

専攻	氏名	題目
物質環境論	鈴木 崇之	最近の琵琶湖での水質変動と地球温暖化
環境適応論	松井 廣太	運動療法の慢性疾患に対する治療効果の文献的検証